

定期の予防接種 一覧（１）

小児肺炎球菌ワクチン		乳幼児の肺炎等の発症予防	不活化 ワクチン
接種種別	接種する年齢 (法で決められた年齢)	望ましい時期	接種回数
初回接種	2 ヶ月から5歳の誕生日の前日まで	生後2 ヶ月から7 ヶ月の誕生日の前日まで	3 回
追加接種		1 歳から1 歳3 ヶ月の間	1 回
接種方法			
<p>○初回接種 27 日間以上間隔を空けて接種・計3 回。(生後24 ヶ月まで、標準的には生後12 ヶ月までに3 回接種。ただし、生後12 ヶ月を超えて2 回目を接種した場合は、3 回目は行わない。追加は接種可能。)</p> <p>○追加接種 初回3 回目から60 日間以上の間隔を空けて、1 歳になってから1 回接種。</p>			
注意事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・接種開始が7 ヶ月の前日まで：計4 回接種 ・接種開始が生後7 ヶ月から12 ヶ月の誕生日の前日まで：計3 回接種 <ul style="list-style-type: none"> 初回接種：27 日以上の間隔を空けて2 回接種（生後24 ヶ月まで、標準的には生後12 ヶ月までに） 追加接種：初回接種終了後60 日間以上空けて1 歳を過ぎて1 回接種。ただし、生後24 ヶ月を超えた場合は、2 回目は行わない。追加接種は可能。 ・接種開始が1 歳から2 歳の誕生日の前日まで：計2 回接種 <ul style="list-style-type: none"> 60 日間以上の間隔を空けて2 回接種 ・接種開始が2 歳から5 歳の誕生日の前日まで：1 回接種のみ ・13 価ワクチンもしくは15 価ワクチンを使用。 			
B 型肝炎		B 型肝炎の予防	不活化 ワクチン
接種種別	接種する年齢 (法で決められた年齢)	望ましい時期	接種回数
初回接種	1 歳の誕生日の前日まで	生後2 ヶ月から9 ヶ月	3 回
接種方法			
<p>1 回目の接種から27 日以上あけて2 回目を接種。 1 回目の接種から139 日以上（20 週以上）あけて3 回目を接種。</p>			
ロタウイルス		ロタウイルス胃腸炎の重症化予防	経口生 ワクチン
接種種別	接種する年齢 (法で決められた年齢)	望ましい時期	接種回数
ロタリックス	出生6 週0 日後から24 週0 日後まで	初回接種については、生後2 ヶ月に 至った日から出生14 週6 日後までの間	2 回
ロタテック	出生6 週0 日後から32 週0 日後まで		3 回
接種方法			
○ロタリックス 1 回目の接種から27 日以上あけて2 回目を接種。		○ロタテック 1 回目の接種から27 日以上あけて2 回目を接種。 2 回目の接種から27 日以上あけて3 回目を接種。	
5 種混合 (DPT-IPV-H i b)		ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、 乳幼児の化膿性髄膜炎等の発症予防	不活化 ワクチン
・ジフテリア、百日咳、破傷風、不活化ポリオ、ヒブ			
接種種別	接種する年齢 (法で決められた年齢)	望ましい時期	接種回数
1 期初回	生後2 ヶ月から90 ヶ月（7 歳半）の 誕生日の前日まで	生後2 ヶ月から12 ヶ月	3 回
1 期追加		1 期初回3 回目終了後 6 ヶ月から18 ヶ月	1 回
接種方法			
<p>○1 期初回 生後2 ヶ月から7 ヶ月までに接種を開始し、20 日から56 日までの間隔をおいて3 回。</p> <p>○1 期追加 初回接種終了後から6 ヶ月から18 ヶ月までの間隔をおいて1 回。</p>			
注意事項			
<p>・「5 種混合ワクチンの接種」と「4 種混合ワクチン+ヒブワクチンの接種」のどちらかのみ。 ※4 種混合ワクチンとヒブを接種する場合は、予診票を綴っておりませんので、市健康増進課へお問い合わせください。</p>			
BCG		結核の予防	生ワクチン
接種種別	接種する年齢 (法で決められた年齢)	望ましい時期	接種回数
	生後から1 歳の誕生日の前日まで	生後5 ヶ月から8 ヶ月	1 回

定期の予防接種 一覧 (2)

水痘		水痘（水ぼうそう）の予防	生ワクチン
接種種別	接種する年齢 (法で決められた年齢)	望ましい時期	接種回数
1回目	生後12ヵ月から3歳の誕生日の前日まで	生後12ヵ月から15ヵ月	1回
2回目		1回目終了後、6から12ヶ月の間	1回
接種方法			
○2回目 1回目接種終了後3ヶ月以上間隔を空ける。標準的には6ヶ月～12ヶ月の間に接種。			
麻しん・風しん混合 (MR)		麻しん（はしか）、風しんの予防	生ワクチン
接種種別	接種する年齢 (法で決められた年齢)	望ましい時期	接種回数
1期	生後12ヵ月から生後24ヵ月の誕生日の前日まで	生後12ヵ月以降できるだけ早めに	1回
2期	小学校就学前の1年間 (年長組にあたる年の 4月1日～3月31日)	年長児になったら早めに	1回
日本脳炎		日本脳炎（ウイルス性の急性脳炎）の予防	不活化ワクチン
接種種別	接種する年齢 (法で決められた年齢)	望ましい時期	接種回数
1期初回	生後6ヵ月から90ヵ月 (7歳半)の誕生日の前日まで	3歳	2回
1期追加	生後6ヵ月から90ヵ月 (7歳半)の誕生日の前日まで (1期初回終了後おおむね1年後)	4歳 (1期初回終了後おおむね1年後)	1回
2期	9歳～13歳の誕生日の前日まで	9歳	1回
接種方法			
○1期初回 6日間以上間隔を空ける。標準的には28日までの間に接種 計2回。			
○1期追加 1期初回2回目終了後6ヶ月間以上間隔を空ける。標準的にはおおむね1年後に1回接種。			
2種混合 (DT) ・ジフテリア、破傷風		ジフテリア・破傷風の予防	不活化ワクチン
接種種別	接種する年齢 (法で決められた年齢)	望ましい時期	接種回数
2期	11歳から13歳の誕生日の前日まで	11歳	1回
HPVワクチン (子宮頸がんワクチン)		子宮頸がんの予防	不活化ワクチン
接種種別	接種する年齢 (法で決められた年齢)	望ましい時期	接種回数
2価ワクチン (サーバリックス) 4価ワクチン (ガータシル) 9価ワクチン (シルガード)	12歳となる日の属する年度の初日から16歳となる日の属する年度の末日までの間にある女子 (小学校6年生から高校1年生の女子)	13歳となる日の属する年度の初日から当該年度の末日までの間 (中学1年生の間)	3回 (2回) ※1
接種方法			
○2価ワクチン (サーバリックス) 1回目の接種から、1か月の間隔をおいて2回目 1回目の接種から、6か月の間隔をおいて3回目			
○4価ワクチン (ガータシル) 1回目の接種から、2か月の間隔をおいて2回目 1回目の接種から、6か月の間隔をおいて3回目			
○9価ワクチン (シルガード) ※1 ・1回目を15歳までに接種する場合 (2回) 1回目の接種から、6か月の間隔をおく ・1回目を15歳になってから接種する場合 (3回) 1回目の接種から、2か月の間隔をおいて2回目 1回目の接種から、6か月の間隔をおいて3回目			
注意事項			
・市から個人通知します。			

